

申請時にご提出の第2号様式を実績内容に書き換えてご提出ください。
各項目の詳細は下記をご確認ください。

別記

第2号様式（第3条、第5条及び第9条関係（実施要領第8の1関係））

鹿児島県産品販路拡大支援事業（変更）計画書（事業実績書）

1. 申請者概要

原則、申請時の記載内容のままご提出ください

ご担当者情報等に変更がある場合のみ訂正し、訂正箇所が分かるように記載してください。

申請者名：株式会社●▲■	ご担当者情報等に変更がある場合のみ訂正し、訂正箇所が分かるように記載してください。			
住所：鹿児島県鹿児島市				
電話番号：099-000-0000				
担当者名：鹿児島花子	e-mail：●▲■@gmail.com			
他の補助金等への申請状況	なし・あり（ ）			
GFP（農林水産物・食品輸出プロジェクト）のコミュニティサイトへの登録状況	登録済・未登録（登録予定日： ）			
既存の輸出先（農林水産物、加工食品および工芸品）および流通経路	・鹿児島県産品を中国、香港、シンガポール、ベトナム、アメリカ向けに輸出。 ・その他、日本国内で生産された青果物、加工食品を世界●か国に輸出。			
鹿児島県産品の過去3年間の輸出実績（時期・品目・国別）	※ 3年以内に該当実績がない場合はそれ以前の実績を記載してください。			
	時期	品目分類	具体的な品目例	輸出相手国
	令和2年1月～現在	加工食品	本格焼酎、菓子類 等	中国
	令和2年5月～現在	畜産物	豚肉、豚足、鶏肉、鶏足	香港
	令和2年9月～現在	青果物	大根、キャベツ、にんじん、白菜、みかん	シンガポール
	令和3年1月～現在	畜産物、水産物	豚肉、豚足、ブリ	ベトナム
	令和3年1月～令和4年12月	加工食品	芋ペースト、乾燥野菜	ベトナム
	令和4年1月～現在	水産物	ブリ・カンパチ	アメリカ
	令和4年4月～現在	加工食品	黒酢	インド
海外における新規販路開拓における自社の強み	・当社は海外に関係性の強い事業者が多数おり、R4年度も新たにインド向けに鹿児島県産品（黒酢、お茶）の新規販路開拓を行った。			
鹿児島県内産地（生産者）との連携における自社の強み	・当社は鹿児島県において販路開拓を目指す多くの事業者、生産者と広く関わりがある。このような繋がりを最大限に活かすことで、本プロジェクトの実現可能性や事業効果を高め、BtoBの双方にとっての成果が期待できる。			

2. プロジェクトの内容

※新規販路開拓とは、新たに輸出先を
る調達先の開拓又は、新たな海外販路
とする。

申請時の“予定”から、“実際に行った内容”に変更して
ください。
なお計画から変更が生じた点は、理由を必ず記載してくだ
さい。

(1) 実施プロジェクト名

※複数の国を対象に別々の品目で取り組むなど、取組内容が異なる場合は、それぞれをプロジェクトとして別々に作成してください。

ベトナム市場における鹿児島県産品（本格焼酎・畜水産物等）の販路拡大

(2) 対象地域及び品目

①対象国

ベトナム

②対象品目

本格焼酎、畜産物（豚肉、鶏肉）、水産物（ブリ・カンパチ）、芋ペースト、乾燥野菜

(3) 具体的な内容

現地のコーディネーター企業である、「サツマ・トレード・グループ」とタイアップして、ベトナムに

おけ ① 交付決定後からプロジェクト完了までに取り組んだ活動内容を具体的に記載して
ください。

② 写真など添付できるものがある場合は、具体的な内容が分かるように記載してく
ださい。

④

メニューの提供を通じたテストマーケティングの実施。

(4) 実施スケジュール

※「(3) 具体的な内容」に記載した内容について実施時期が分かるよう記載してください。

	令和5年度							
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
海外での営業活動	②サツマ・トレード・グループに現地でのプロモーション活動を依頼。 ①現地商社・小売店をリストアップして、WEB商談の段取りを進める。 ④現地レストラン「●●」におけるテストマーケティングの段取りを進める。	④小売店						
	実績内容に変更してください							
		④現地レストラン「●●」におけるテストマーケティング実施						

鹿児島県内産地への海外バイヤー招へい			②サツマ・トレード・グループ及び現地商社のバイヤー招聘、産地訪問					
効率的な輸送ルートを構築するためのテスト輸送	①県内企業のサンプル輸送	→		①産地訪問後のサンプル輸送				

(5) 目標とする成果（単年度）

※本プロジェクトの目標として、予定している新規産地あるいは新規販売先の具体的な増加数、成約数や商談実施件数などアウトカムを含め記載してください。また、事業実績書には、本プロジェクトで構築された輸出の商流も記載してください。

【予定している品目，生産者等】

品目名	生産者名（産地名）	輸送方法	輸入業者	販売先
<u>本格焼酎</u>	<u>株式会社A（●●市），株式会社B（●●市），株式会社C（●●市）</u>	<u>海上輸送</u>	<u>サツマ・トレードグループ</u>	<u>現地レストラン，小売店，コンビニ等</u>
豚肉	<p>申請時の“予定”から、“<u>実際に行った内容</u>”に変更してください。 なお計画から変更が生じた点は、理由を必ず記載してください。</p>			
<u>鶏肉</u>	<u>株式会社E（●●市），株式会社F（●●村）</u>	<u>海上輸送（冷凍コンテナ）</u>	<u>〃</u>	<u>現地レストラン，小売店等</u>
ブリ	<u>株式会社G（●●町）</u>	<u>航空輸送</u>	<u>〃</u>	<u>現地レストラン，小売店等</u>
<u>カンパチ</u>	<u>株式会社H（●●市）</u>	<u>航空輸送</u>	<u>〃</u>	<u>現地レストラン，小売店等</u>
芋ペースト	株式会社I（●●市）	<u>航空輸送</u>	<u>〃</u>	<u>現地レストラン，小売店等</u>
乾燥野菜	株式会社J（●●市）	<u>航空輸送</u>	<u>〃</u>	<u>現地レストラン，小売店等</u>

※新規産地あるいは新規販売先に下線を引いてください。

【成果目標】

申請時に記載した内容のままご提出ください。

千円, %

初年目 (令和5年度)	(令和6年度)			(令和7年度)		
輸出額 A	輸出目標額 B	増加額 B - A	増加率 B/A×100	輸出目標額 C	増加額 C - A	増加率 C/A×100
2,000	3,000	1,000	150	4,000	2,000	200

※年度毎の輸出見込

成果実績を記入し、その実績となった要因・課題等の分析結果を(8)に記入してください。

【成果実績】

事業実績提出時

なお、実績がゼロの場合は、令和6年度の見込み(予定品目含む)、アプローチ先、【成果目標】の実現に向けた今後の取り組みを具体的に記載してください。

※承認申請時は空欄

品目	前期(令和4年度)		今期(令和5年度)	
	k g /	円	k g /	円
	k g /	円	k g /	円
	k g /	円	k g /	円
	k g /	円	k g /	円

(8) 事業実施年度プロジェクトの評価及び課題とその対応策等

事業実績提出時に

プロジェクト全体の評価と課題、今後のアクション予定、(7)に記載した実績となった要因・課題分析を記入してください。

※承認申請時は空欄のままで提出

(ex) 現地商談会にて〇〇を提案

- ・ 〇〇の活用が必要

(ex) 輸入商社〇〇に対する新規生産者商品の売り込みによる〇〇の効果

- ・ 今後の取引継続のため、〇〇の検討が必要

(ex) 〇〇による輸送体系の〇〇が課題

- ・ 改善のため、〇〇を実施